

報道関係各位

2024年7月5日
第一園芸株式会社

夏のわくわくキッズフェス 2024 in 東京ドームシティ プリズムホールに出展
夏休みの自由研究にも活用できる！SDGs について楽しく学べるブースを展開
生花を再利用したドライフラワーで、花飾りをつくるワークショップも開催

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山村勝治、三井不動産グループ）は、7月20日（土）、21日（日）の2日間、東京都文京区東京ドームシティ プリズムホールで開催される「夏のわくわくキッズフェス 2024 in 東京ドームシティ プリズムホール」（主催：三井不動産株式会社、代表取締役社長：植田俊）に今年も2回目の出展をいたします。



■多様な企業が出展、夏休みの自由研究や親子で楽しみながら SDGs について学べるイベント

本イベントは、「SDGs を親子で楽しく学ぶ」体験型のイベントになっています。各企業の SDGs に関する取り組みを「ワークショップ」「体験会」「セミナー」などを通じて、お子さまに実際に体験していただくことができる特別なイベントです。夏休みの親子の思い出作りと合わせて、お子さまが SDGs に興味をもち、楽しみながら SDGs を学べる未来につながるイベントです。ぜひお子さまとご一緒にご参加ください。

また、翌週末には日本橋エリアでもイベントの展開を予定しており、多くの企業によるお子さまの学びの場を提供しています。

■第一園芸ブースのご紹介

第一園芸のブースでは、茎が折れてしまったり、花びらが欠けてしまった花など、様々な理由で販売する商品として扱えなくなってしまった生花をドライフラワーに加工し、その花を使用したワークショップを開催します。ガラスのシリンダーに様々なドライフラワーを詰め込んで、長く楽しむことができる素敵な花飾りを制作します。一度は使うことができなくなってしまったものでも、少しだけ手を加え工夫することで、私たちの日常生活も環境も豊かになるということを経験し、学んでいただけるワークショップです。

さらにブース内では、第一園芸のSDGsへの取り組みをパネル展示でご紹介しています。

お子さまの豊かな発想で世界にたった一つのオリジナル花飾りを作って、ご自宅に飾ってみませんか。



オリジナルデザインの花飾りイメージ



自分の好みのドライフラワーを詰めて完成！

■夏のわくわくキッズフェス 2024 in 東京ドームシティ プリズムホール概要

【日時】2024年7月20日（土）、21日（日）1部・2部入替制

・1部：11:00-13:30 ・2部：14:30-17:00

【場所】東京ドームシティ プリズムホール（東京都文京区後楽1-3-6 1）

【主催】三井不動産株式会社

【申込】2024年6月20日（木）より予約受付開始 ※先着予約制

【料金】参加費 2,000円（税込）／1グループ8名で入場可能

※三井ショッピングパークポイント/MGH Rewards Club/TDポイント/三井のすまい LOOP/&BIZ/&well/WORK STYLING/含む対象の三井不動産グループ会員は無料会員1名あたり同伴者7名まで

【WEB】[イベント | SERVICE | &BIZ \(and-biz.jp\)](#)

【問い合わせ先】『三井のオフィス』SDGs フェス事務局メール：info@sdgs-fes.com

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業126年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島1丁目5番21号 三井物産グローバルロジスティクス勝島20号館

代表者：代表取締役社長 山村勝治

創業：1898年（設立1951年）

資本金：4億8千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL: <https://www.daiichi-engei.jp/>

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における3つの目標に貢献しています。

目標4 質の高い教育をみんなに

目標12 つくる責任つかう責任

目標15 陸の豊かさを守ろう

